



ネットにアップ？ その前に・・・

「大海に放した1匹の魚を、再び釣り上げるようなものです。しかも、その魚はごく短時間のうちに1匹が2匹、2匹が4匹、4匹が8匹というように急激に増えていきますから、1匹でも残れば瞬く間に全世界の海に繁殖して広がっていきます。さて、全て放した魚を一匹残らず釣り上げることができるでしょうか？」

これは、インターネットが各家庭にも普及し始めた頃、様々な情報を発信する際の危険について理解を促すために使われた例え話です。「大海」とは、世界各国をつなぐインターネットです。「1匹の魚」は個人情報を含めた様々な情報です。「魚を放す」とはタブレットやスマートフォンなどの各端末からインターネット上にアップすること。「魚が急激に増える」とは、簡単にコピーができてしまうということです。「放した魚を再び釣り上げる」ことは、アップした情報を回収することは、ほとんど不可能に近いほど困難であるということは予想がつくでしょう。

間違えてアップしてしまった情報は、一見すぐに自分で削除できるように思います。しかし、アップしたとたんに誰かにコピーされてしまったら？そしてコピーされた情報が保存されてしまっていたとしたら？自分の知らないところでアップされる可能性は無いとは言えないでしょう。さらに、魚なら数が増えたところで簡単に姿や形は変わりませんが、情報とは人が目的をもって作るものです。人が作るものですから、加工は簡単です。勝手に尾ひれを付け、色を変え、全く別物に仕立て上げることもできるのです。

また、様々な情報を目的に応じて処理するアプリケーションソフトウェア（アプリ）は、コンピュータ上で働くプログラムシステムです。そしてプログラムもまた様々な目的のために人によってつくられたものです。SNS では「鍵をかける」という操作で特定の人以外見られないようにすることができそうですが、これもプログラムによる制御と考えると、「鍵を開ける」プログラムが誰かによって作られるのも容易に想像できるでしょう。

最後になりますが、様々な技術の進歩によりコンピュータの性能や精度は急速に、そして飛躍的に向上しています。しかし、コンピュータやネットワークを介して「人」と「人」がつながっていることを忘れてはいけません。「人」が関わる以上人為的ミスは起きるものだし、どんな人とつながるかわからないという危険性も常に意識してほしいものです。

比企地区硬筆展

6月18日(水)小川町立八和田小学校
において比企地区硬筆審査会が行われ
ました。本校からもきれいに、丁寧に書か
れた作品が出品されました。

結果は右の通りです。

<特選>	
1年生	1名
<優良>	
3年生	4名
2年生	1名
1年生	1名

学校総合体育大会比企地区予選

6月12日から14日
まで、3年生にとって部
活動最後の大会になる
学校総合体育大会比企
地区予選(球技・武道の
部)が、19日には(陸上
の部)が行われました。

どの種目も最後まで
あきらめず、一丸となっ
て3年生の花道を飾って
くれました。

保護者の皆様も、最後
まで熱い声援をありがと
うございました。

<バスケットボール>		<バレーボール>	
1回戦		予選リーグ 2勝1敗	
対 川島西中	惜敗	決勝トーナメント	
		対 玉川中	惜敗
<男子ソフトテニス>		<女子ソフトテニス>	
個人戦	2回戦惜敗	個人戦	3回戦惜敗
		団体戦	1回戦 対 川島西中 惜敗
<剣道> 個人戦 初戦惜敗			
<陸上>		2位	入賞 (県大会出場)
女子200m		3位	入賞
女子走り幅跳び		4位	入賞 8位 入賞
男子砲丸投げ		6位	入賞
3年男子100m		7位	入賞
女子砲丸投げ		8位	入賞
男子砲丸投げ			



学校応援団を募集します

本校では、今年度、地域とともに子どもたちの成長を支える「学校応援団」を結成したいと考えています。さし当たっては、定期的に通学路に立っていただき、登校指導をしていただくか、8月にあるふれあい奉仕作業の手伝いなど、地域の見守り活動や環境整備などを考えておりますが、アイデア次第で様々な活動ができると思います。関心のある方は中学校(82-1211)までご一報ください。